



とやま販促物語

企画展



D	C	B₂	B₁	チカラ
不足すると なる病	不足すると 壊血病 になる	不足すると 疲労 する	不足すると 脚氣 になる	不足すると 力が 衰える
動物性 たんぱく質	野菜 果物	大豆 納豆	胚芽 米 胚芽 米	大豆 胚芽 米 胚芽 米



令和4年 12月3日 土 — 2月5日 日 令和5年

開館時間 午前9時〜午後5時（入館は午後4時30分まで）
 休館日 12月14日（水）、12月28日（水）〜1月4日（水）
 観覧料 大人210円（170円） 高校生以下は無料
 ※（ ）内は、20名以上の団体料金

TOYAMA MUNICIPAL FOLK MUSEUM
富山市郷土博物館
 〒931-0081 富山県富山市本丸一六二 富山城址公園内
 TEL 〇七六四三三二七九一 FAX 〇七六四三三二八六〇
<https://www.city.toyama.toyama.jp/etc/muse/>



企画展

オマケ

とやま販促物語

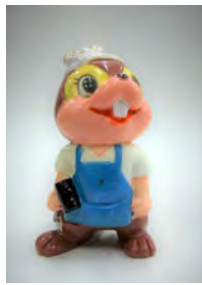
「オマケ」はもともと、商売上の価格競争で「負け」ること、つまり商売相手との交渉や要求に「負け」ることを指していましたが、現在では商品に付帯するサービス、景品、付録をも指すようになり、意味合いの幅も広がっています。

この「オマケ」を用いた販売方法のルーツが実は富山の「売薬さん」にあったとされています。富山から全国に薬を配置して販売する「売薬さん」は江戸時代の後期からお得意さん＝顧客におみやげや進物として「オマケ」を配布していました。当時は、地方と江戸や上方といった都市との往来（人の流れ）は少なく、娯楽や情報の少ない時代でした。地方の庶民にとって、「オマケ」は、都市の情報や流行など「売薬さん」を通して、文化の伝播装置としても機能したのでした。

本企画展では、「売薬さん」が配布したいろいろな「オマケ」のうち、その変遷や時代を象徴するものを中心に、現在も人気のある懐かしい「オマケ」なども併せて紹介します。



新板いろはたとゑ尽 国美術 (部分)



貯金箱



貯金箱



メンコ



『少女倶楽部』
懸賞しおり

*写真の資料は、すべて富山市売薬資料館所蔵

会期 令和4年12月3日(土)～令和5年2月5日(日)
休館日 12月14日(水)、12月28日(水)～1月4日(水)
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

観覧料 大人210円(170円) 高校生以下は無料
※()内は20名以上の団体料金
※この料金で、常設展示もご覧いただけます。

【当館では新型コロナウイルス感染症対策を実施しています】

- ・入館の際には、手指の消毒やマスクの着用などのご協力をお願いします。
- ・十分な間隔を保ってご観覧いただくため、入場制限を行う場合があります。
- ・感染の拡大状況によっては、やむをえず会期を変更または休館することがあります。

◆新型コロナウイルスの感染状況により、会期を変更する場合があります。

常設展 富山城ものがたり

展示室では、400年以上の歴史を持つ富山城の歴史を、模型や映像も使いながら、分かりやすく紹介しています。また、4階の天守展望台からは、昔の富山城の大きさが分かります。

願海寺城跡から発見されたものも展示しています。

■アクセス

JR富山駅から徒歩約10分
地鉄バス「城址公園前」下車 徒歩2分
市内電車「国際会議場前」下車 徒歩3分
富山空港より連絡バスで20分
北陸自動車道 富山ICより車で約15分

■駐車場

当館には専用駐車場はありません。最寄りの有料駐車場をご利用ください。最も近いのは城址公園地下駐車場です。



富山市郷土博物館

TOYAMA MUNICIPAL FOLK MUSEUM
〒930-0081 富山市本丸1-62 富山城址公園内
TEL:076-432-7911 FAX:076-432-8060
https://www.city.toyama.toyama.jp/etc/muse/